

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年12月22日

計画の名称	市川市における安全・安心で快適な魅力あるまちの実現（防災・安全）															
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	市川市															
計画の目標	下水道整備を行い、安全で安心して暮らせる快適な魅力あるまちを実現し、質の高い都市基盤整備を進める。															
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		8,135	A	8,135	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	整備優先区域における雨水管渠の整備率を9.5%から15%に増加させる。			
	整備優先区域における雨水管渠の整備率	10%	15%	15%
	浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）			
2	下水道管路耐震化工事実施延長を16.4kmにする。			
	下水道管路耐震化工事実施率	0%	37%	74%
	特に重要な管路の耐震化工事実施予定延長（16.4km）／特に重要な管路の耐震化工事予定延長（22.2km）			
3	真間ポンプ場、菅野ポンプ場、菅野終末処理場の長寿命化工事を完了させる。			
	長寿命化工事実施率	0%	54%	100%
	実施済機器数／長寿命化工事対象機器数			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供	
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。															

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	市川市	直接	市川市	管渠（ 合流）	新設	菅野処理区合流式下水道 改善事業	事後評価	市川市	■					6		策定済
		合流改善																	
	A07-002	下水道	一般	市川市	直接	市川市	ポンプ 場	改築	菅野処理区改築事業（長 寿命化）	ポンプ場改築更新	市川市	■	■	■	■		1,235		策定済
		長寿命化支援制度																	
	A07-003	下水道	一般	市川市	直接	市川市	管渠（ 雨水）	新設	高谷・田尻排水区雨水管 渠整備事業（浸水対策）	L=4.4km	市川市	■	■				815		-
	A07-004	下水道	一般	市川市	直接	市川市	管渠（ 雨水）	新設	市川南排水区雨水管渠整 備事業（浸水対策）	L=3.4km	市川市	■	■				4,126		-
	A07-005	下水道	一般	市川市	直接	市川市	ポンプ 場	新設	大和田ポンプ場建設事業 （浸水対策）	ポンプ場 27m3/s	市川市	■					1,006		-
	A07-006	下水道	一般	市川市	直接	市川市	ポンプ 場	新設	市川南ポンプ場建設事業 （浸水対策）	ポンプ場 10m3/s	市川市	■	■				648		-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	市川市	直接	市川市	管渠（ 汚水）	改築	下水道総合地震対策事業 （地震対策）	地震対策工事 L=16.4km	市川市	■	■				85		-	
		下水道総合地震対策事業																		
	A07-008	下水道	一般	市川市	直接	市川市	-	新設	浸水想定シミュレーショ ン事業（浸水対策）	内水ハザードマップ検討	市川市			■			35		-	
	A07-009	下水道	一般	市川市	直接	市川市	-	-	ストックマネジメント事 業	計画策定、調査、設計、改築 工事	市川市			■	■	■	179		-	
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
											小計						8,135			
											合計						8,135			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市川市下水道審議会にて下水道事業の実施状況を報告	令和4年8月
	公表の方法
	市のホームページにて公開

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【浸水対策】 雨水管渠や大和田ポンプ場の整備を行い、整備優先区域の浸水被害を軽減した。 【下水道総合地震対策事業】 緊急輸送道路や防災拠点系統路線など重要な幹線について、下水道管継手部の可とう化等により耐震機能を確保した。 【長寿命化対策事業】 老朽化が著しいポンプ場の機械設備及び電気設備の更新を行い、長寿命化を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

【浸水対策】 新たな社会資本整備計画に基づき、引き続き雨水管渠の整備を推進する。 【地震対策】 市川市下水道総合地震対策計画に基づき、引き続き管渠の耐震化を推進する。 【老朽化対策】 市川市下水道ストックマネジメント計画に基づき、引き続き管渠や処理施設等の改築・更新を推進する。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	整備優先区域における雨水管渠の整備率		
	最 終 目標値	15%	
	最 終 実績値	15%	
2	下水道管路耐震化工事実施率		
	最 終 目標値	74%	
	最 終 実績値	100%	
3	長寿命化工事実施率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	